

# エコニュース さって



第 53 号  
平成 26 年 2 月 19 日  
さって市民環境ネット  
TEL 48-0331

## 第 33 回幸手市健康福祉まつりに参加して 報告：小谷

さって市民環境ネットの展示コーナーは昨年に増して大盛況でした！

1 月 2 日(土) 10 時～15 時、「健康福祉まつり」が昨年と同様にウエルス幸手においてアスカル幸手の「幸手市文化祭」と同時開催され、30 団体が参加し、1,100 人が来場してくれたそうです。

さちネットのブースも 420 人強の方に観ていただき、独自のクイズラリー紙も 373 枚配布され、328 人の回答参加（昨年は 270 名）をいただきました。景品は環境課に用意していただき、景品を種類ごとにサイコロの目に陳列して、サイコロを振って出た目と合った景品を持って帰る試みをしました。この試みは見学に見えた皆さんには非常に楽しかったようでした。

クイズラリーには幅広い年代層の方が解答してくれました。

	小学 未満	小学	高・ 大学	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	80 歳 代	不明	合 計
男 性	9	4	1	4	4	2	1	5	8	1	11	45
女 性	5	18	1	8	14	8	11	17	11	3	19	115
性別不明	1	3									163	168
合 計	15	25	2	12	19	10	12	22	14	4	194	328

我がブースの展示物は昨年と同様に、①腐葉土づくりの会、②浮きウキフェスタ 25、③中川探検、④エコライフ DAY、⑤市民環境講座の各コーナーの担当者から年間の活動内容を懇切・丁寧に説明し、そして質問に対しては相手の立場に合して応えるなどして、来場した皆さんに当ネットの活動内容をアピールし、環境保全活動に理解・関心をもっていただくことができました。一方 2 階で行った⑥映写会は子供向けのアニメ、高齢者向けの 60・70 花ならつぼみ、昔の関東大震災とキャサリン台風の防災記録などを上映しました。

主催者側に提出されたアンケートに「はじめて来てみたが楽しかった」、「知らないことばかりで勉強になった」、「一生懸命に説明してくれた」、「普段はあまり分からない活動のいろいろな事が分かり有意義であった」、「継続を希望」、「映写会も良かったので、来年も」など、当環境コーナーは評判が良いと社会福祉環境協議会から報告を貰いました。当日の様子の一部を紹介します。



市民環境講座について真剣に説明



大盛況です！



サイコロの目はいくつかな！

## 「第8回子育て応援まつり 遊&愛」に参加して

報告：小谷

12月1日(日)10時～15時、「子育て応援まつり」がウエルス幸手において開催され、さって市民環境ネットは1階で展示物と工作を、2階で午後より映写会をもって参加しました。まつり全体の来場者数は約600人あったそうです。

なお、まつりの前日は、会場の飾りつけと準備に追われましたが、沢山の皆さんの協力によって早くできました。

展示物コーナーは、環境保全を前面に出した浮島・腐葉土づくりの会・環境講座を、工作物はポリ袋の風船たこ・風に踊る猫・紙飛行機・音だしキャップ・どんぐりこまを用意し、そして映写会では、ピノキオ・ブレーメンの音楽隊・アルプスの猛犬・ミッキーマウスのメリークリスマスの4本を上映しました。

さちネットのブースには100人強の人たちが展示物を見て聴いてもらい、工作物コーナーは子供たちにも楽しんでもらい、ボランティアの応援が欲しいくらいの忙しさでした。そして映写会も出入り自由の状態にすると親子で入室して楽しんでもらえたと思います。

他のブースも今回は、丁寧な対応ができて良かったとの感想が多かったようです。また中高生ボランティアの方たちも最初は戸惑いもあり困っている様子でしたが、「大人の助言で楽しみながらボランティア活動の勉強をして、良い経験をさせてもらいました。」との感謝の言葉がでていたようです。

子供たちを見ていて思ったことは、「スーパー、駅のホームや電車の中での子供たちへの叱っている母親の言葉の悪さ、また年よりのマナーの悪さ」をよく見かけます。何故にこうも悪くなってきているのでしょうか。筆者は、中江藤樹先生の書である「翁問答」や「鏡草」を思い出します。この中に「受胎した時からの母親の心得や胎教そして子の教育には幼少と成人との差別があり特に幼少時を根本とされ、幼少期は言葉による教えだけではなく、それにもまして祖父母や乳母そして両親が身を正して行ってみせていかねばならない。」と説かれています。参考としたいものです。



猫を踊らしてみない！



このどんぐり回るかな！



風船たこを作成中！



風船たこをもってハイポーズ！

## 第104回腐葉土づくりの会

報告：澤村

本格的な落ち葉収集と仕込みを！

- ・11月17日（日） 9時集合、風やや強く快晴。桜泉園。出席者24名  
会長の挨拶後、事務局から先の「市民健康福祉祭り」で2名（鳥越氏、鈴木氏）の入会があったとの報告がありました。これまでは環境課に集めて頂いた落ち葉で床一基を作製しましたが、今回から当会として本格的な落ち葉収集と仕込みを行いました。  
最初は1基目の切返しと落ち葉収集に分かれ、その後全員で2基目の落ち葉収集と仕込みを行いました。桜泉園敷地内のケヤキ、桜泉園前のサクラ及び公園周囲のケヤキの落ち葉を集め、近くは自分たちで、離れた公園周囲は栗原さんに軽トラで運んでもらい、2基目の床を一杯にしました。床作製方法にしたがい米ぬかをタツプリ、化成肥料少々を挟みながら、水をタツプリあげて終了しました。  
なお、1基目の2月末までの熟成を期待して（3月の種ジャガイモ植えに合す）、新たな落ち葉の仕込みは止めました。ただ、万一の未熟成を考慮して、今期の第3基残分は残しておくことにしました。

## 第105回腐葉土づくりの会

報告：澤村

今年は約1,200本のタマネギ植えました！

- ・11月24日（日） 9時集合、晴。畑。出席者 19名  
11月、3回目の開催なので、事務局から新しく入会した鈴木氏の自己紹介後、直ちに作業を開始しました。畑は地主によってすでにトラクターで耕してありましたので、中村（勝）リーダから畝づくり方の指導があり、畝のつくり方は、5孔あきのマルチフィルムの幅に合してつくり、表面の大粒の土を除きできる限り平らにしました。その後、マルチフィルムがシワにならないようにピンと張って両側に土を被せました。  
タマネギ苗は中村（勝）に前日1,000本（実際は小さい苗を含めて約1,200本ありました。）購入してもらいました。中村リーダから苗を植えるための棒を使っての土の表面の穴の開け方（深さと大きさ、開けた穴の周りから土が落ちないようにする）と植え方（根が外に出ないようにして、割り箸状の棒で支えて根を土に入れて土を被せる）の現地指導があり、全員で腰を曲げ、腰が痛くなるので時々伸ばしながら植えました。苗植えには1時間ほどかかりましたが、11時までには終了しました。



約1,200本の苗



5孔マルチフィルム張り



棒で穴をあけて根が土の表面に出ないように植える

## 第106回腐葉土づくりの会

報告：澤村

寒風の中で腐葉土の第1基と第2基の切返し、第3基作製、タマネギの追肥、ダイコンの収穫実施！

- 12月15日（日） 9時集合、寒風強く快晴。桜泉園。出席者32名

会長から挨拶とともに2月1日(土)の第3回市民環境講座「冬の野鳥観察会」案内後、事務局から作業全容の説明があり、直ちに作業を行いました。

作業内容は、来年2月熟成に向けての第1基の3回目の切返し、4月熟成に向けて第2基の1回目の切返し、そして第3基目の新たな作製を行いました。切返しと落ち葉仕込みは男性群が担当し、落ち葉収集は女性群が担当しました。今回は、環境課によりすでに桜泉園敷地内の沢山の落ち葉を集めていただいたことと、参加者が多かったことから公園方面の落ち葉も沢山集めることができ、第3基目の作製が速やかに進みました。また、今年残った熟成腐葉土は来年のジャガイモ栽培用に箱詰めして残しました。

終了後、全員が畑に移動して、ダイコンの収穫(抜き)を行いました。全部で224本ありましたが、今回は大きいサイズを選んで一人当たり3本を200円(リーフ2枚券)で頒布しました。残った小さいサイズは生長を待って、次回に収穫することにしました。大きいサイズのダイコンはスーパーで売られているものと大きいものと同じくらいありました。頒布終了後、中村(勝)リーダーから指導を受けて1,200本のタマネギの追肥と根の周りにもみ殻(太陽熱の吸収促進と凍てついた時に根が盛りあがるのを抑えるため)を置きました。全て終了後、次回は1月19日、腐葉土の切返しと残ったダイコン収穫などを行うことを案内して散会しました。

## 第4回 幸手市民環境講座募集案内

### テーマ 「知っておきたい3Rの極意」

日 時：平成26年3月15日(土) 午後1時半～4時

会 場：幸手市中央公民館 講座室

募集人員：30名(定員になり次第締め切ります。)

申込み：2月17日(月)午前9時から

講 師：容器包装廃棄物排出抑制推進員(3Rマイスター)

大前 万寿美 氏

講演要旨：ごみは燃やしても無くなるわけではありません。リサイクルしても、ごみ処理量はなかなか減っていません。物質は形を変えて、地球を循環していきます。

“見えるごみ”、“見えないごみ”を考えましょう。リデュース、リユースを優先する“しくみづくり”が大切です。

—問合せ・申込み先—

幸手市市民生活部環境課 環境担当

TEL：0480-48-0331 FAX：0480-48-2226

(参加お申し込み用紙は、市役所、各公民館にあります)

**【会員募集中！】**環境保全活動を一緒にやっていただく方を募集しております。

是非、貴方も参加しませんか。〔さって市民環境ネット〕

★問い合わせ・申し込み ★ 久保田 修(代表)まで TEL 0480-42-1264

**幸手の環境活動グループ**：幸手権現堂桜堤保存会、権現堂川地域環境保全協議会、幸手自然愛護会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会、倉松探検隊、幸手中央ロータリークラブ、すこやか「食」の会、子育て支援ねっとわーく、いきがい・はなみずきの会(いきがい大学伊奈学園20期)